

本校では、子どもたちが自分の住んでいる地域で人間関係を広げ、豊かに暮らしていくことをめざし、居住地校の同世代の子どもたちと活動を共にし、交流を深める居住地校交流を行いました。

小学部では12名の児童がそれぞれの居住地で交流を行うことができました。また、中学部では9名の希望がありました。今年はコロナウイルスの関係で直接会わずお互いの作品を送りあって1つの作品を作ってそれをお互いの学校で鑑賞しあうというような工夫をして、居住地校交流を進めた学校もありました。

また、回数を重ねることで、いろいろな活動での交流を行うことができるようになってきました。来年度もより充実した居住地校交流に取り組んでいきたいと思っています。

